

第2分科会(福祉・医療・教育)意見

■バスについて

- ・今後増加する高齢者のためにコミュニティバス、市施設等を巡回するシャトルバスが欲しい。
- ・買い物や文化会館に行くためのバスを増やしてほしい。駅西口からのバスを増やしてほしい。
- ・けんちゃんバスを市役所まで伸ばしてほしい。新しくつくるのではなく今あるものを活用する。価格を安く。

■医療について

- ・かかりつけの医者があると安心できる。
- ・歩きたばこは小さな子どもの顔に火が降りかかることがあり危険。また、吸殻のポイ捨てによりまちの美化が損なわれる。
- ・健康体操教室・栄養指導等を地区ごとに行い、病気予防ができれば医療費が抑えられる。
- ・市が行っている健康診断を若い人はあまり利用しない。がん検診は会社で行われず、怖いというイメージもあるのでもっとPRしてほしい。

■子育てについて

- ・いろいろな年代が集まり、子育ての助言などができるようなコミュニティができるとよい。高齢者だけのサロンに若い世代は入りにくい。だれでも参加できるサロンが欲しい。空き家などを活用し、子どもを別の部屋で遊ばせて、親や高齢者が交流し合える場所をつくる。
- ・子育て広場に行くのに遠くて車を使わなければならない。ベビーカーを押して行けるような場所に子育て支援の場を増やしてほしい。
- ・小学校の空き教室を活用し、子育て支援の場や児童館機能をもつ施設をつくる。
- ・高齢者と子どもの交流の場をつくる。若い人は働いて高齢者に子育てを手伝っていただく方法も考える。

第2分科会(福祉・医療・教育)意見

■図書館について

・図書館に新刊を入れ、図書の実を豊にする。何年も前の本がある。年配の方が多く受験生が少ない。

■通学路について

・通学路の整備は切実。PTAと協力して進めたい。

■子ども向け施設について

・最近の子どもは外で遊ばないが、小さい子どもはやはり外で遊ばせたい。整備がされていないので遊ばせるのは怖い。

・公園の管理について、ここが壊れているといった要望があっても、どこに伝えればよいのかわからないなど市に伝わらないことが多いので、市役所の連絡先を明記した立て看板がほしい。

■文化施設について

・高齢者や子どもに配慮し、洋式のトイレを増やしてほしい。

■障がい者福祉について

・在宅障がい者が地域で安心して市民と共生できる、福祉センターのような気楽に相談し、話し合える施設が必要。

■その他

・畑や元荒川の活用をして水辺に親しめるまち、暮らしに潤いと安らぎに満ちたまちづくりで人を呼び込む蓮田市にする。